

平成28年度 事業報告

ぬかちゃん福祉作業所（網干） （生活介護・就労継続支援 B 型）

1 事業所の運営方針

障害者総合支援法に基づき、利用者の個々の状況に応じた多様な日中活動の提供を行い、それぞれの事業に応じたサービス支援の実施を図ります。地域との交流を深め、地域社会に開かれた施設運営を行い、適切なサービス提供を継続させます。平成27年7月に事業所が2ヶ所になり、定員が減員となり利用者、家族の方々により手厚い支援を継続していきやすくなったので、それぞれの立場に沿ったサービス提供をします。

● 障害者総合支援法に基づき適正に運営することができました。事業所間の連携を密にし、手厚いサービスの提供ができました。

*生活介護事業

利用者の状況に応じて適切な食事、整容、更衣、排泄、移動等生活全般にわたる支援を継続します。嘱託医、看護師と連携をとりながら、日常生活上の健康状態、服薬、健康に関する相談、アドバイスを受けながら健康維持のためのサービスを提供します。

体力促進に努め運動をできる時間をつくり、毎日の休憩時間だけでなく、日中の時間を有効活用して運動、散歩をして心身共に良い状態が保てるように努めます。作業面においても、個人ができる可能性を見出してできる作業をもっと増やせるように取組めます。

● 利用者の個別支援計画書を基に、個々の障害特性に応じた支援ができました。マナーリ化しないようにレクリエーションの充実を図りました。利用者のそれぞれの年齢、障害特性も考慮し、嘱託医、看護師と健康相談ができる時間を十分確保しながら健康維持、身体機能が低下しないように努めました。月2回近隣の公民館を利用しながら、運動する機会がもてるよう昨年に引き続き取組みをしました。作業以外にも運動できる機会を提供しました。

*就労継続支援事業 B 型

利用者が自立した日常生活が送れるように、生産活動、その他の活動の提供を通じて社会生活に必要な知識、能力向上のための必要な支援を継続し、就労にむけて取組みができるよう手厚い人員配置となるようにします。

工賃向上計画に基づき、作業する達成感、責任感が得られるように幅広い作業提供を実施します。施設内だけの作業ではなく、外部からの委託事業としての作業も取り入れて工賃向上に向けて取組めます。そして工賃規程に基づき、公平な工賃支給を継続させます。

余暇活動も、生活介護事業と連携をとりながら全員がより充実した行事に参加できるよう工夫をして変化をもたせ、全員が参加しやすいように取組めます。また、クラブ活動

の充実をさせ作業のみの取組ではなく、余暇活動の楽しさも得られるように取組します。

● 作業する喜びが見出せるように、取引先の業者数を増やし工賃向上となるように努めました。その結果、大幅な就労収入増となりました。取引先企業の増、作業量の増、によって、より作業する喜び、工賃を得る喜びをもてました。また、作業に対しての責任感もてるよう納期、そして作業方法についての支援をしながら、就労へと結びつきやすくなるような支援を行いました。余暇活動においても、生活介護事業と連携をとりながら年間通じて多くの行事が実施できました。

*平成 28 年度 施設行事、選択行事、クラブ活動、地域交流

● 生活介護と就労継続支援 B 型と合同で実施しました。

<別紙のとおり実施>

○施設設備管理業務

- ・ 消防用設備点検 ● 5 月、11 月
 - ・ 自動ドアの定期点検 ● 5 月、11 月
 - ・ 利用者、業者による大掃除 ● 8 月、12 月
 - ・ 害虫駆除 ● 毎月月末
 - ・ 施設整備点検 ● 毎月月初
- (棟内、器具・備品、機械、車輛運搬)

○健康管理業務

- ・ 嘱託医による健康診断を行います。
- 健康相談できる時間を十分確保できました。
- ・ 看護師と連携をとりながら月に 1 回、健康管理を行います。
- 連携をとりながら十分健康相談業務を行うことができました。
- ・ 必要に応じて定時薬、臨時薬の服薬管理を行います。
- 必要性がある方に対しては、確実な服薬管理ができました。
- ・ 季節性インフルエンザの予防接種（希望者対象）を行います。
- 10 月に実施しました。
- ・ 休憩時間、土曜日の開所日を利用して積極的に運動を取り入れます。
- 地域交流も兼ねて、近隣への散歩、公園での運動を行いました。
- ・ 空気清浄機、加湿器、消毒器、次亜水生成の機器を活用し、手洗い、うがいの徹底、利用者、職員の清掃を毎日継続させて感染症予防に努めます。
- 清掃は決まった時間に全員で実施しました。消毒等は臨機応変に随時行いました。

○娯楽面の充実

- ・ 施設行事、選択行事を積極的に実施します。

家族の方と共に楽しめる宿泊旅行等の行事提供を行います。

- 毎月の行事、定例行事の希望を聞き行事のマナー化をしないよう利用者の意向を取り入れながら実施しました。日帰り旅行で5月にグリコピア神戸とエキスポシティ、11月にレオマワールドへ行きました。

○非常災害対策

- ・ 消防計画、防災計画、東南海地震防災規程に基づき、消防署の指導による消防訓練の実施をします。
- ・ 避難、救助、通報、消火訓練を実施します。
- ・ 防犯設備として、緊急通報システムの設置を継続させ防犯強化に努めます。

- 10月と2月に消防避難訓練を実施しました。また、毎日の防犯強化にも努めました。

○地域交流

- ・ 地域住民と交流できるように、施設行事の充実を図ります。近隣の学校行事に参加して多くの方々との交流を継続させます。地域取引先企業にも行事の案内を引き続き促し交流を深めていきます。利用者の生活が施設だけで終わることのないように、幅広く地域住民との関係が構築できるようなものを新たに検討していきます。

- 毎年恒例となっている施設行事を通じて、地域住民の方々とお楽しむことができました。近隣の学校行事にも参加し、学校関連の方々との交流がもてました。また、地元の子ども会の方にも来ていただいたことにより、施設見学、運動、娯楽活動を通じて利用者の方との触れ合いの場がもてました。

○地域の特別支援学校生の実習受入

- ・ 学校と連携を密にとり、事業所への理解を深めていただき入所者の増加に繋がるようにします。実習生の社会自立に向けた教育活動の一助となるようにします。

- 学校とのコミュニケーションを十分とり、ニーズの汲み取りに努めました。

また、実習生も積極的に受入し施設PRにも勤めました。その結果、利用者増員に結びつきました。平成28年度は特別支援学校卒業生は2名、他施設から2名の新規利用者がありました。教育活動の一助となれるように実習生受入に対応しました。

○家族との連携

- ・ 家族会を必要に応じて開催し、施設との連携をとりながら懇親を図ります。法人、行政の情報提供を行い、行事等への参加協力を促し、互いに交流を深めていきます。

事業所に対しての要望、苦情等の意見提案がしやすいように普段から家族の方との信頼関係を築いて、相互の意思疎通をしっかりとっていきます。

- ・連絡帳、施設ホームページ等を活用して円滑なコミュニケーション、情報提供の発信を迅速に行います。
- ・面談を通じて、支援計画の見直しを定期的実施させ一層個々に沿った支援が提供できるように保護者と連携をとりながらお互いに支援の在り方を考えます。

- 定期的に家族会を開催し、家族・施設との懇親が図れる場を設けました。施設からの連絡事項、情報等を明確に伝達することができました。また、日中活動での様子が随時わかるように、ホームページへの迅速な掲載に努めました。

○給食計画

・家庭的な雰囲気のもと、楽しく食事ができるようにします。嗜好調査を行って利用者に喜んでいただけるように努めます。衛生管理には十分気を付け食中毒等が発生しないように細心の注意をはかります。給食業者についても、見直しを図りマンネリ化とならないように要望等を出して、より良い食事提供ができるように努めます。季節に応じた行事提供をし、食事提供も四季折々なものを提供できるようにします。

- 利用者の意向を取り入れながら、委託業者による食事提供を継続して行いました。季節感を味わっていただけるよう行事食の提供もしました。また、外食をする機会を設けて、社会性がもてるようなサービス提供を行いました。

○職員研修

・職員の支援技術の向上を図るために研修を充実させます。
制度に関すること、利用者権利擁護等の各種研修にも積極的に参加できるように努めます。

- 毎日の連絡会議（朝礼）を活用して、職員の資質向上となるように十分努めました。実施内容を明確に残せるよう各担当職員が書類作成し、共通認識がもてるようにしました。

<会議>

連絡会議	毎日（朝礼）
職員会議	月1回実施
処遇会議	月1回実施
ケース会議	3月
給食会議	4月、10月

感染症予防会議	11月
防災会議	10月、2月
虐待防止会議	4月、10月

○職員健康診断

・職員に毎年1回（原則）、定期的に健康診断を実施します。

- 8月に全職員対象に嘱託医のもと実施しました。

○施設のホームページ

・情報公開を目的として施設行事等を紹介します。社会に公開することで施設のPRを行い、施設運営等の透明性を確保します。それぞれの事業所連携をとりながら、外部の方々にも幅広く知っていただくように、更新を随時行いホームページの充実を図ります。

- それぞれの事業所と連携しながら、ホームページの更新に努めました。行事、作業状況、施設での様子がわかるように個人情報にも留意しながら、施設の情報発信をしながら写真等の掲載も行い、多くの方に理解していただきやすいようなホームページに努めました。